

# 令和 7年度予算見積調書

課室名: 医療整備課  
 担当名: 地域医療対策担当  
 内線: 3559

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S114	75歳以上の搬送困難患者救急受入体制強化事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費		
事業期間	令和7年度～ 令和8年度	根拠法令	なし			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-6	
1 事業概要	75歳以上の高齢者の重症患者を受け入れる医療機関に対し、補助制度を設け、受入体制強化を支援する。 これにより、医療機関が75歳以上の搬送困難患者をより早期に受け入れる医療体制の整備を促進する。  75歳以上の搬送困難患者救急受入体制強化 131,200 千円			5 事業説明 (1) 事業内容 75歳以上の搬送困難患者救急受入体制強化 131,200千円 救急搬送が困難となっている75歳以上の重症患者の救急受入体制を強化し、円滑な搬送・受入につなげる。 196医療機関(全救急告示医療機関)のうち、あらかじめ75歳以上の重症救急患者の積極的な受入を意思表示した医療機関に対し、照会回数1回目～3回目です受入れた件数に応じた補助を行う。  (2) 事業効果 75歳以上の搬送困難患者を受け入れる医療機関の体制を整備する。 【活動指標(アウトプット)】医療機関への補助件数(16,400件) 75歳以上の搬送困難患者の照会回数3回以内で受入件数(1,600人) 【活動成果(アウトカム)】重症救急搬送患者の医療機関への受入照会数4回以上となってしまう割合3.1%(R7) →各救急医療対策全体の成果が波及することにより、2.4%(R8)を目指す。 的確・迅速な救急搬送体制が整い、県民にとって安心安全な医療体制が実現する。						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	131,200								131,200	131,200
前年額	0								0	

## 事業内訳書

事業名	75歳以上の搬送困難患者救急受入体制強化事業		
単位事業名	75歳以上の搬送困難患者救急受入体制強化事業	予算額	131,200千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	131,200	131,200	
合計	131,200	131,200	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	131,200	131,200	75歳以上の搬送困難患者救急受入体制強化事業
合計	131,200	131,200	